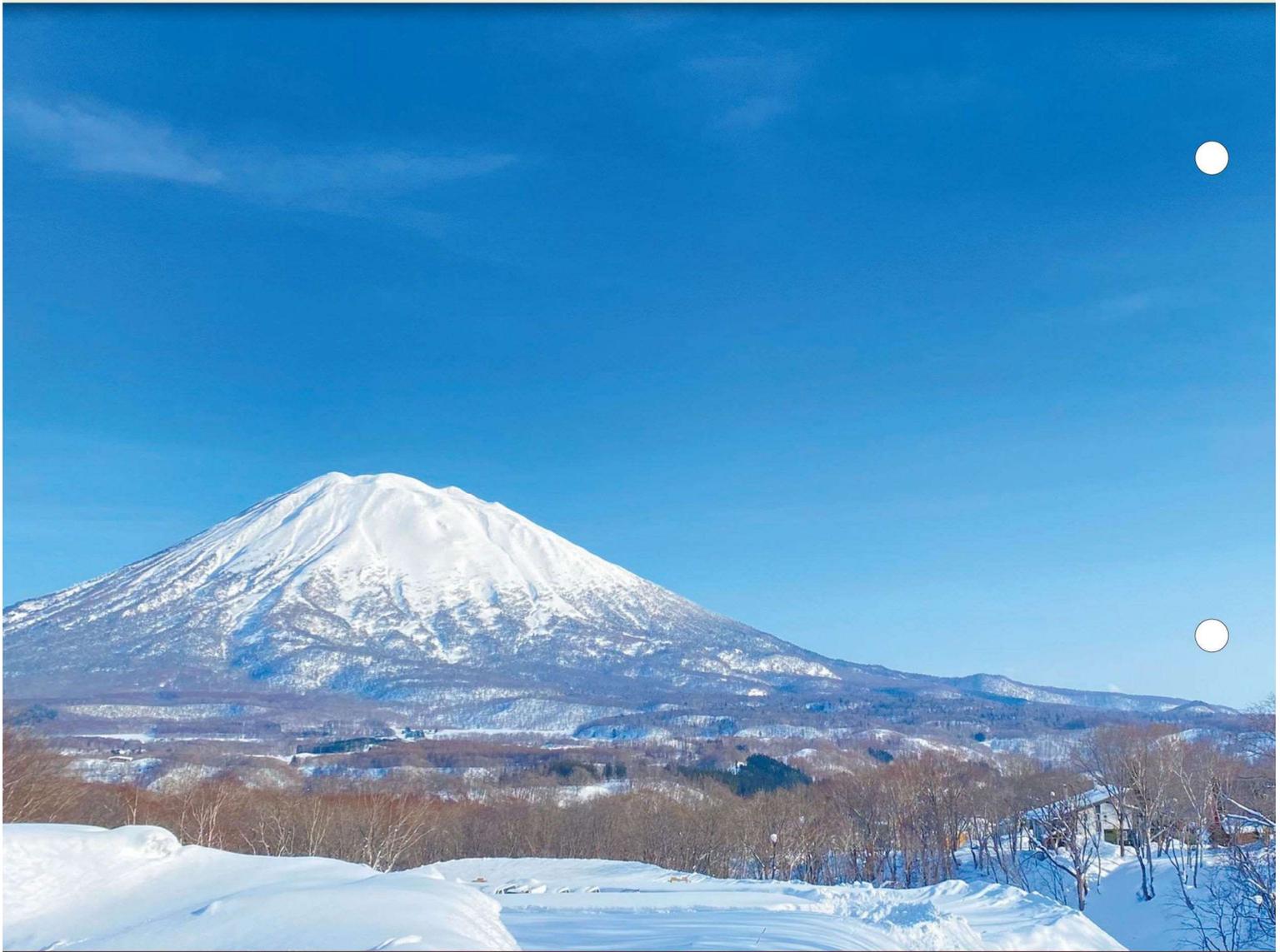


ようてい

12

2021 December
No.295



冬の羊蹄山 (倶知安町)



第30回JA北海道大会
未来を担う新規就農者紹介



千葉 紘大さん (倶知安町)

JA北海道大会

11月16日、共済ホールにて「第30回JA北海道大会」が開催されました。

この大会は、JA北海道中央会会長を大会実行委員長に、各連合会役員、各地区組合長会会長、青年部・女性部の全道組織会長が大会実行委員となり、3年に1度、全道のJA関係者が結集し、今後3年間の展望やJA経営を取り巻く事業環境をふまえ、JAグループ北海道が一丸となって実践すべき事項に焦点を絞って議案を設定し、大会決議を通じて関係者の意識・目線を統一することを目的に開催されています。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として会場での参加人数を制限し、会場以外ではWEB配信での参加となりました。JA・中央会・連合会関係者等、約

2,500名が結集し、当JAからも青年部・女性部・役員等44名が参加しました。

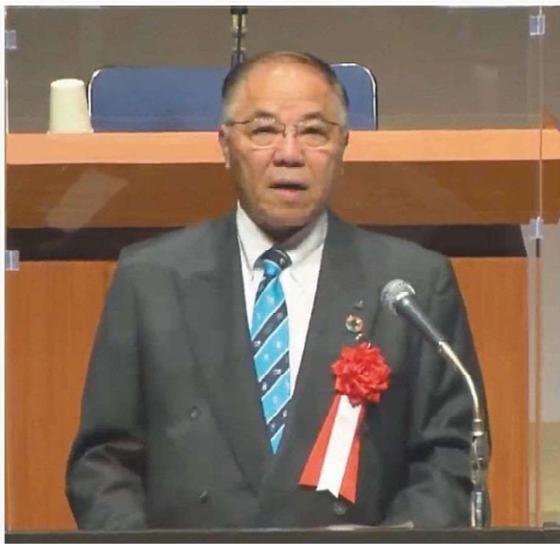
第30回JA北海道大会のメインテーマは「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』」でした。



当JA役員 WEB参加の様子(本所)

小野寺会長 開会挨拶

大会実行委員長を務めたJA北海道中央会 小野寺俊幸会長は、開会挨拶にてコロナ禍を端に加速する社会や経済環境の変化の中に、30回の節目を迎えたことなどに言及し、「協同組合運動の原点である対話活動を通じて、実践方策を設定し、実践と改善をくり返すことで変化の波をJA運動に取り組んでいくことが必要であります。」と話されました。



小野寺会長の開会挨拶

来賓挨拶

来賓として、鈴木直道 北海道知事よりビデオメッセージでの挨拶がありました。鈴木知事は、組合員が丁寧に取り組み上げてきた対話の重要性に触れ、そうした対話が『豊かで魅力ある地域づくり』につながるなどと挨拶し、「道民の皆様と一緒にこの危機を乗り越えましょう。」と呼びかけました。



鈴木直道 知事の挨拶

皆川理事長 記念講演

大会開会前には、(株)農林中金総合研究所 皆川芳嗣理事長より、『2030年、2050年の地球とそこでの北海道農業の姿—JAグループ北海道への期待—』をテーマに記念講演が行われました。

皆川理事長は、北海道農業の歴史を振り返り、人口減少や地球温暖化など、北海道農業や私たちを取り巻くさまざまな課題をどのように乗り越えていくのか、2030年、2050年の状況をふまえ、JAグループが今後取り組むべきことについて講演されました。



皆川理事長の記念講演



中瀬会長の閉会挨拶

JA北海道厚生連・JA共済連北海道
中瀬省会長は、閉会挨拶にて、「今大会のテーマは、道民や北海道にゆかりのある方々とともに次世代に継承できる持続可能な産業になること、心の豊かさとその地域で暮らすことに誇りを実感できる地域社会を築くことへの思いを込めております。決意いただいた内容をJA運動の主人公である正組合員に周知し、それぞれの立場で実践していただきますよう、お願い申し上げます。」と話されました。

中瀬会長 閉会挨拶

各議案内容

<議案第1号>

基本目標1. 「JA運営の好循環」に向けて対話の成果を実践

～加速する社会・経済環境の変化への適応～

- ①組合員とJA役職員は、各地域・JA固有の課題に加え、「JA運営のスパイラルアップ（好循環）」モデルの構成要素ごとに整理した「対話の着眼点」をもとに、対話の場に応じてテーマを選択し、工夫をこらして対話の充実に取り組みます。
- ②対話を通じて農業・JAを取り巻く環境変化などを共有し、組合員からの意見・提案をふまえ、各組織における運用改善や新たな取り組みを反映した「実践方策（＝対話の成果）」を設定し、その実践・改善をくり返すことで、「JA運営を好循環」させます。

<議案第2号>

基本目標2. 「JA運営の好循環」を支える人づくり・JA経営の強化

- ①JAグループ北海道は、人づくりがJA運営の基本的活動であることを再確認し、改めて協同組合の本質や協同活動の意義の理解促進等、「JAグループ北海道人づくりビジョン・実践方策」で掲げる「目指す人材像」の実現に向けた環境づくりに取り組みます。
- ②「JA運営の好循環」に向けて、収支シミュレーションをもとにした収支改善サイクルの実践により、持続可能なJA経営基盤の確立・強化に取り組みます。

新規就農者 紹介

将来を期待される新規就農者7名の皆さんをご紹介します。また、新規就農者の皆さんに今後の意気込みや抱負等を話して頂きました。

令和3年度 新規就農者

- たむらひ ひなこ **田村日向子さん** (蘭越町)
 まつぼろいつせ **松原一輝さん** (ニセコ町)
 たけだ なおゆき **武田直幸さん** (真狩村)
 ひなこ けつこ **佐々木佑樹さん** (真狩村)
はかまだしゅうき **袴田翔貴さん** (喜茂別町)
 たかやま だいせ **高山大輝さん** (倶知安町)
 うえまつ **植松たからさん** (倶知安町)

ニセコ町

松原 一輝さん



今年からニセコ町で親元就農して働いています。主に、ひまわり、水稲、馬鈴薯、豆類を生産しています。経歴は、倶知安高等学校の普通科を卒業後、北海道立農業大学校に通い、農業の知識や経験を積みました。まだまだ農作業等、慣れないことはありますが、楽しく過ごしています。今後の抱負としては、まずは健康、大きい怪我や事故に気を付け、知識・技術を身につけ、経営者として農業を続けていきたいです。

真狩村

武田 直幸さん



私は、酪農学園大学を卒業後、札幌の企業に就職し営業の仕事をしていました。現在は実家に就農し、父、母、兄に農業の基礎を学んでいます。農業の大変さを日々痛感しつつも、ひとつひとつ経験を積み重ね、力になれるよう仕事を続けていきたいと思っています。

真狩村

佐々木 佑樹さん



私は、真狩高等学校で3年間農業について勉強した後に、本別町にある北海道立農業大学校に入校しました。農業大学校では、高校の時よりもっと詳しく農業について学びました。現在、父、祖父、妻、自分の4人で生活しており、基本父と2人で仕事をしています。忙しくなると妻や短期雇用の人に手伝いをお願いします。今後は仕事に早く慣れて、家の戦力になれるように頑張りたいです。

喜茂別町

袴田 翔貴さん



私は平成28年に短大を卒業し、自動車整備の仕事をした後、農業を営む祖父の跡を継ぎたいと思い就農しました。昨年就農し、現在2年目になります。まだまだ知らないことばかりですが、元々のづくりが好きなので1から野菜を作り、良いものを収穫できたときは、とてもやりがいを感じ、日々学びながら楽しく、農業をしています。これが日標ですと言えるような日標はありませんが、基本的に忠実、気張らずに農業を続けていきます。

倶知安町

高山 大輝さん



私の農業の目標は、まず私の家の農業の更なる発展を目指し収益アップ、経費ダウン、品質向上の3つを主に意識しながら、さらに、これからの時代の農業になるであろうスマート農業を始めたいと考えています。また、自分の家の農業だけではなく、地域農業の発展も意識していきたいと思っています。

倶知安町

植松 たからさん



私は、高校を卒業した後、農業の勉強をするためにニュージーランドへ行きました。いろいろな作物を育て、収穫作業を行い、多くの外国人と交流してきました。とても素晴らしい体験を両親にさせてもらい感謝しています。これからはこの体験を活かし自然溢れる倶知安町で父から農業を学び家族の力になれるよう、一生懸命働きたいと思っています。

未来を担う新規就農者

令和3年度 新規就農者激励会 開催

11月11日、JAようてい本所にて、「令和3年度新規就農者激励会」を開催しました。本年度は、学卒・Uターン・新規参入者 計7戸・7名が就農し、激励会には新規就農者とJA役職員を含む22名が出席しました。

激励会では、新規就農者を紹介した後、代表としてニセコ地区の松原一輝さんへ八田組合長からJAグループ各連合会の激励状と記念品が贈呈されました。

八田組合長は主催者挨拶でJAの成り立ちや関係性について説明し、「数多くある職業の中で農業を選び、ともに営農できることを心からお喜び申し上げます。新型コロナウイルスなど世界的な影響が起きようとも、人々が生きていくために必要不可欠な食料を生産しているということに誇りをもって頑張っていたきたい。」と述べ、新規就農者へエールを送りました。



ニセコ町 松原一輝さんへ激励状贈呈



八田組合長が新規就農者へエールを送りました



新規就農者のみなさんの今後のご活躍を期待しています！



JAようていゆり根生産組合 目合わせ会が行われました!

10月28日、JAようていゆり根生産組合は、花卉集出荷施設（真狩村）にて、今年の市場販売状況やゆり根の規格別選別基準についての再確認と意見交換を行い、生産者約20名が参加しました。

当日は、当JAゆり根販売担当者から令和3年度のゆり根取扱要領について説明があり、秀品・優品のサンプルを見ながら出荷選別基準について再確認しました。

今年は干ばつ等の影響も少なく、2L・L規格中心で出荷数量も当初見込み数量からやや増加しており、全国シェア率70%以上の高品質なようてい産

ゆり根を出荷できました。

当JAゆり根生産組合長の石村淳さんは、「出荷量を増やしたい気持ちは抑えて、しっかりと出荷基準に沿った選別をし、高品質のゆり根の出荷を続けていきましょう。」と呼びかけました。

栄養満点なゆり根は、じゃがいもの約2.4倍ものたんぱく質を含み、カリウムも野菜の中でトップクラスの含有量といわれています。食物繊維を多く含み、葉酸も豊富であることから妊婦さんにもおすすめの野菜として注目されています。

【担当：高橋（洸）】



目合わせ会の様子

共選南瓜の選果が始まりました!

11月4日、JAようてい共選大根施設内の予冷庫にて、共選南瓜（あまほく）の選果が始まりました。選果前には、当JA南瓜生産組合役員をはじめ、職員・関係者が選果基準の目合わせを行いました。

今年は干ばつの影響から収量が心配されましたが、受入重量は約963t（令和2年度：約975t）と平常並みの収量となり、やや日焼け果は多いものの品質も概ね平常並みです。

選果された南瓜は、冬至向けのホクレンオリジナルブランド「りょうおもい」として道外を中心に販売されています。

【担当：福田（達）】



目合わせ会の様子



秋播き小麦 空散防除が行われました！



11月3日から6日にかけて、秋播き小麦の雪腐病の空散防除をようてい管内全域で行いました。この取組みは、圃場条件や雪腐病の防除が困難な耕作者を対象に取りまとめを行い、実施しております。

今回は、黒松内・蘭越・真狩地区でドローン、ニ

セコ・留寿都・京極地区で無人ヘリ、倶知安地区でドローンと無人ヘリの両方を用いて作業が行われ、4日間で合計約397ha、257筆を散布しました。

【担当：広瀬（涼）】



天候にも恵まれ、順調に作業が進められました！

JAようてい青年部蘭越支部 食材を寄贈しました！



11月8日、JAようてい青年部蘭越支部（支部長：福岡圭祐さん）は、蘭越町学校給食センターへ特別栽培米「ななつぼし」新米60kgを寄贈しました。JAようてい青年部蘭越支部では、食育事業の一環として毎年食材を寄贈しており、今回も福岡支部長から教育長 小林俊也氏へ新米が手渡されま

した。

給食センターでは給食だよりのメニューで今回の活動を紹介し、12月2日、保育所から小中学校、高校のごはんを主食とした給食に使用されました。

【担当：北野】



らんこし米で地域を元気に！



ななつぼし新米60kgが寄贈されました！



真狩高校 馬鈴薯・人参施設を見学しました!



10月22日、真狩高校の1年生25名は、京極町にある馬鈴薯・人参集出荷選別施設の見学に訪れました。同高校では、授業の一環として馬鈴薯の作付けから収穫までを行っており、今回は、地域で行われている農業について学ぶことをテーマに実施されました。

生徒たちは大量に流れる作物や大きな設備を実



多くのことを学んでいただけた様子でした!



施設見学の様子

際に見て驚くなど、より一層興味を持っていただけた様子でした。

今回のような活動をきっかけに、馬鈴薯や人参だけでなく、その他さまざまな作物についても学んでいただくことを期待しております。

【担当：広瀬（涼）】

JAようてい青年部留寿都支部 でん粉作り体験を行いました!



10月27日、JAようてい青年部留寿都支部は留寿都村公民館にて、食育活動の一環として地域住民の方々と協力し、留寿都村小学校の児童を対象にでん粉作り体験を行いました。

当日は同校3年生12名が参加し、10月中旬に学校

内の圃場で収穫した馬鈴薯等をでん粉に加工しました。でん粉に加工する機械は、十数年前に留寿都村の前川誠一さんと花谷鉄工所が制作されたもので、児童たちはとても興味深く見学していました。

【担当：福田（達）】



一生懸命に、楽しそうに体験していました!

J-SMILE研修が行われました!



10月21日、共済連主催のJ-SMILE研修（窓口の基本編）がWebにて実施され、当JAから2名の職員が参加しました。この研修会は共済連札幌支所管内の担当者を対象に実施され、共済窓口におけるお客様対応について学びました。

研修会では、近年、カウンターセールスの中で「まごころ」や「親切心」が着目されており、推進は一方的に押し付けるのではなく、お客様の立場を考え親身になった説明等が重要だと説明がありました。

また、他JAとのグループワークでは活発な意見交換が行われ、他JAの取組み等を知ることができ、大変有意義な研修会となりました。

【担当：齋藤（貴）】



研修会（Web）の様子

「ようていきーマカレー」「JAようていのおいしいごはん」好評発売中!

11月よりAマート各店舗にて、大根キーマカレーの後継商品である「ようていきーマカレー」と、ようてい産ななつぼし無菌パック米飯「JAようていのおいしいごはん」が販売されております。

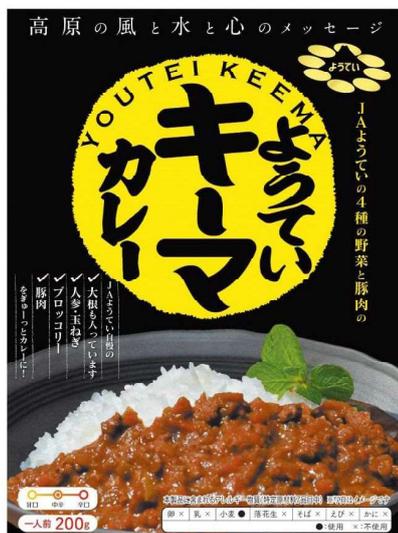
ようていきーマカレーは大根キーマカレーと比べ、生姜やにんにくが効いておりスパイシーでさらっとした食べやすいルーに仕上がっております。また、ブロッコリーも加わり、ようてい産の野菜の甘みや食感、肉のうま味が合わさった食べ応えのあるカレーです。大根をはじめとした野菜をふんだんに使った、

ようてい産の食材を味わうことのできるオリジナル商品となっております。

JAようていのおいしいごはんは、羊蹄山とニセコ連邦から湧き出る天然ミネラルをたっぷり含んだ清流とさわやかで温暖な気候、お米に適した土壤に恵まれ育ったようてい産ななつぼしを、電子レンジで手軽に温めて食べることができます。ようていきーマカレーとの相性も抜群です。

ぜひこの機会にご賞味ください。

【担当：篠原】





ほっと一息！ 掲示板

今回のテーマ
『2021年』



あっという間だった。(ゆりおじさん)

久しぶりにコンサートに行って楽しめました！
(まーさん)

コロナのワクチン接種ができて良かった。3回目
もありそうだし感染予防に努め、感染拡大になら
ないようにしたいですね。



(なむなむさん)

「JAようてい女性部 親子料理コンテスト」、大
変良いイベントだと思います。

(アキちゃんさん)

暑かった！



(ジジさん)

これまでに無い干ばつ。コロナ禍。

(リオのパパさん)

コロナ1年でした。このまま終息して欲しい。

(うしおさん)

あたたかい日々です。根雪はまだまだかな？

(マイカーはCX-5さん)

2021年は、ステイホームが増えたおかげで料理
のスキルが向上しました。おいしく食べられると
嬉しいですね。

(ヤッピーさん)

6月に新しい家族ができました。パパそっくりな
女の子です。毎日幸せです。2021年は忘れられ
ない年となりました♡これからの成長がたのしみ
です。パパ、ママより



(ののちさん)

なんたって夏の記録的な暑さ…おかげで毎日野
菜ハウスの水やり…あ〜、今となってはあの暑さ、
少しほしい…



(おすみちゃんさん)

韓国のアイドルグループという新しい趣味ができた
ました！みんな可愛くて毎日MV見て癒されてます！

(いちごさん)

春の長雨、夏の干ばつ、畑を見たら🙄でした。で
も収穫時には😊になるまで頑張ってくれました。
畑に感謝です。

(シーちゃんさん)

先月、夫と子供の二人で真狩へキャンプに行きました。留守番
の私にはお土産をたくさん買ってきてくれました。お菓자에揚
げいも、じゃがいもなどなど。どれも美味しく頂きました。私も
退職したら足井、連泊で、真狩温泉で若返り、羊蹄山を見てみ
たいです。



(雪ん子さん)

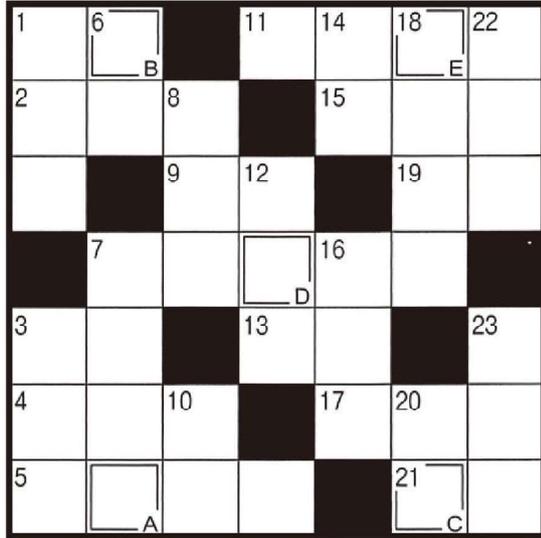
次回のテーマは『お正月』

お正月はどのようにお過ごしですか？お正月のお楽しみは何ですか？おせち料理の中で一番好きなものは？
皆さんのお正月あるあるはありますか？お正月にまつわる皆さんのお話をお待ちしております！



パズル! 頭の体操

Puzzle
Atama no Taisou



解答は次号に掲載します!

- タテ**
のカギ
- 石川県を代表する色絵磁器といえば——焼
 - 出生届を出すまでに決めます
 - 花などで作るハワイの首飾り
 - ホップ・ステップ・——
 - 炭を入れて使う暖房器具
 - kg, kmのk
 - はがきを買ってきて——状を書いた
 - 弓に矢をつがえて狙うもの
 - ソーセージの一種。薄切りにしたものがピザのトッピングにも使われます
 - サンタクロースのそりを引きます
 - 木枯らしも嵐(おろし)もこれ
 - 原価に利益や経費を盛り込んで付けます
 - まきをくべて使う暖房器具。ペチカはロシア風のこれです

- ヨコ**
のカギ
- 一年の終わり。年の——
 - 広葉樹の落ち葉を発酵させて作ることも
 - 農機具などをしまっておく建物
 - 定期貯金が——を迎えた
 - 家事をする際に着ける前掛け
 - 家を建てるときに神主さんを招いてする儀式
 - スプリングとも呼ばれる部品
 - 酒よりお菓子の方が好きです
 - 無地のものには付いていません
 - お——の家に回覧板を回した
 - 食べ過ぎると手が黄色くなるかも?
 - 大みそかの空に響く除夜の——
 - プラスでもマイナスでもないことを示す数字

先月号の答えは カンツバキ

11月号は21名の応募があり、当選者はリオのパパさん(ニセコ町)、ツーちゃんさん(留寿都村)、ジジさん(倶知安町)の3名です。ご応募頂き、ありがとうございました。



毎月3名の方に、2,000円分の農協全国商品券をプレゼント!(農協全国商品券は株Aコープようてい等でご利用できます。)

【記入項目】

- パズルの答え
- 〒・住所
- 氏名
- ペンネーム
- JAようていとの関係
(正組合員・准組合員・その他)
- 今号で好きな記事・ページ
- 広報誌の感想・農協への意見
- ほっと一息! 掲示板



QRコード

【締切】令和3年12月26日

【応募方法】

応募用紙にご記入の上、FAX、はがき、ホームページお問い合わせフォームからご応募ください。
はがき: 〒044-0011 倶知安町南1条東2丁目
JAようてい 管理本部企画経営課 行
FAX: (0136) 21-2321
ホームページ: <https://www.ja-youtei.or.jp/>

キリトリ線

JAようてい広報誌

パズル! 頭の体操

ほっと一息! 掲示板

応募用紙

FAX: (0136) 21-2321
JAようてい
管理本部企画経営課 行

締切

令和3年12月26日

- パズルの答え
- 住所 〒 -
- 氏名
- ペンネーム
- ようてい農協との関係(いずれかに○を) 正組合員・准組合員・その他
- 今号の好きな記事・ページ
- コメント(広報誌の感想・農協への意見など)
- ほっと一息! 掲示板「お正月」

年末年始の 業務について



JAようてい	30日(木)	31日(金)	1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)
金融店舗 (窓口)	通常営業	休業				通常営業	通常営業	
金融店舗 (ATM)		休業						
厚生病院 (ATM)	休業	※コンビニ・ゆうちょ銀行・他金融機関のATMは取扱可				通常営業		
給油所 (黒松内・喜茂別・京極)	通常営業	12時まで 営業	休業		9:00~17:00	通常営業		
給油所 (蘭越・真狩・留寿都)			休業	9:00~17:00				
給油所 (ニセコ)		9:00~17:00						
給油所 (倶知安)		19時まで 営業	8:00~20:00					
燃料センター		12時まで 営業	休業					
事務所・ 資材センター他	休業						通常営業	

(株)Aコープ ようてい	30日(木)	31日(金)	1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)
Aマート 黒松内店	通常営業	14時まで 営業	休業		通常営業	通常営業	17時まで 営業	通常営業
Aマート 蘭越店								
Aマート ニセコ店								
Aマート 喜茂別店								
Aマート 京極店								
本 社								

